

## 製品・サービス動向-国内

## ■ポリコムジャパン：ビデオ会議システムの相互運用をシンプルにする「Polycom RealConnect for Office 365」の日本市場での販売開始を発表

(2月28日)

ポリコムジャパン株式会社 (<http://www.polycom.co.jp/>) (東京都新宿区) は、ビデオ会議システムの相互運用をシンプルに実現する「Polycom RealConnect for Office 365」の日本市場向けの販売開始を発表した。



## ビデオ会議相互接続のイメージ (ポリコムジャパン)

Polycom RealConnect for Office 365 は、国際標準規格に準拠したポリコムやシスコ社、その他のメーカーの会議室用デバイスを「Skype for Business」会議にシームレスに接続することを可能にするビデオ相互連携ソリューション。マイクロソフトの認定を取得済みの唯一のソリューションと説明する。

このソリューションは、Microsoft Skype for Business Online をコミュニケーションプラットフォーム

ムとして選択した組織にとって、複数の異なるビデオ会議技術を相互運用させるという長年の問題を解決できる業界初の技術という。

Office365 および Skype for Business Online へ移行する際、その計画は組織間で異なり、通常は段階的に進められるという。それらの組織間のギャップを埋め、スムーズな移行を実現するために、ポリコムは、「Microsoft Azure」クラウドでホストされるポリコムビデオ相互運用サービスを介して、Skype for Business オンプレミスユーザと既存のビデオ会議デバイスのユーザとをシームレスに接続する仕組みを提供する。

これにより、ユーザは Office365 および Skype for Business オンラインに移行する準備が整い次第、「RealConnect for Office 365」サブスクリプションに切り替えることができる。

ポリコムは、これまでのおよそ 15 年間、マイクロソフトのコラボレーションプラットフォームを利用して、ユーザに HD 品質の音声および映像を提供してきた。また昨秋、米国ポリコムは、さらに広い範囲のユーザにこれらのエクスペリエンスを提供するために、マイクロソフトとポリコムとの提携関係をさらに拡大することを発表している。

ポリコムソリューションは、Skype for Business、Office365、「Microsoft Teams」と統合することで、高性能なコミュニケーションハブを実現し、今後も新たなソリューションを市場に展開していくとしている。

## ■アイスタディ：WebRTC 対応動画 SDK Agora.io が Nagisa の生放送 iOS アプリ 「101LIVE!」に全面採用

(2月23日)

アイスタディ株式会社 (<https://www.istudy.co.jp/>) (東京都品川区) が販売・提供している Agora.io の WebRTC 対応リアルタイムコミュニケーション技術が、株式会社 Nagisa (東京都目黒区) の開発するライブ動画配信アプリ「101 LIVE!(ワンオーワンライブ)」に採用されたと発表。

Nagisa の開発する「101 LIVE!」(2018年1月サービス開始) は複数の同時配信者によりリアルタイムで動画を配信し、視聴者が配信番組を見ながらコメントやアイテムを送ることができる動画配信アプリ。現在、同時配信者が2名までのライブ動画を配信・視聴することができる。

Agora.io の提供する技術は次のような特長があり、101LIVE!での採用に至った。

(1) レイテンシー：配信遅延は1~2秒未満。HLS や Flash の技術を使わずに数万規模であってもこの水準の低遅延を実現する。

(2) 同時接続数：最大17人の配信者による動画配信(コラボ配信)を実現し、一般的な WebRTC に比べ、Agora は同時接続数の上限が高い。

(3) スケーラビリティ：数万人規模の視聴者数を実現する。さらに CDN の利用で無制限の拡張が可能となっている。

(4) コスト：一般的な WebRTC やストリーミングサービスに比べ、これらの性能を低コストで実現している。SDK で提供しているため、自社開発に比べて開発期間を短縮して早期にサービスインでき、しかも、サーバの構築や運用も不要なため、運用コストを抑制できることが低コストを可能にしている。加えて従量課金も設けており、サービス開始当初から全面的に活用できるようになっている。

今後は、101 LIVE!において同時配信者数を現在の2名から7名までに増やし、Web ブラウザ版にも組み込んでいくことを計画している。

Agora.io は2014年設立以来、200の国と地域、10万人のディベロッパー、10億人のユーザに SDK を提供しており、2017年9月には、アイスタディとの独占契約を締結している。現在、WebRTC に対応した N 対 N の双方向配信が可能な「Agora.io to Video SDK」と、N 対 N で数万人規模の配信が可能な「Agora.io Broadcast SDK」の2種類を提供している。

※Agora.io 関連記事：定期レポート 2017年9月15日号

## ■NEC ネットエスアイ：ノーペーパー会議ソリューション「SmoothMeeting」の最新版を販売開始

(2月14日)

NEC ネットエスアイ株式会社 (<http://www.nesic.co.jp/>) (東京都文京区) は、タブレット端末を活用したノーペーパー会議ソリューション「SmoothMeeting(スムーズミーティング)」の最新版である「SmoothMeeting3」の販売を2月15日より開始する。製品出荷は4月の予定。

SmoothMeeting は、取締役会などエグゼクティブ層の利用を中心に、さまざまな業種の企業、自治体、大学、病院など100社を超える導入実績がある。

これまで会議で使われていた紙資料を電子化してタブレット端末で参照することで会議前の準備はもちろん、会議後の資料の保管・検索なども容易になり、会議の効率化やペーパーレス化により働き方改革に貢献する会議ソリューション。

シンプルな操作性のためマニュアルが不要で使いやすく、さまざまなセキュリティ対策(端末個別認証や閲覧制限・削除など)や導入の容易性に加えて、メモ・付箋機能、動画表示・オフライン機能など多彩な機能、

発表者端末との同期機能などを特長としている。

SmoothMeeting3 の特徴は、これらの実績を踏まえ、画面上に同時に2つの資料を表示する「2画面表示機能」、資料内の音声によるキーワード検索を行える「音声検索機能」（iPadのみ）、Windows10 タブレット対応（iPad・Windows10 併用可能）、に対応した。なお、文字入力による検索は iPad 並びに Windows10 いずれも対応している。加えて Windows10 端末を利用する場合は Windows10 オプションライセンスが必要となる。

また SmoothMeeting3 導入にあたっては、必要となるタブレット、サーバの調達からシステム構築、保守サポートまでワンストップで提供するとしている。

NEC ネットズエスアイでは、SmoothMeeting3 を含めたオフィス改革ソリューション EmpoweredOffice を通じて、会議改革の支援やテレワークなど場所にとられない働き方など、お客様の効率化、生産性向上を支援していくとしている。

## ビジネス動向-国内

### ■ブイキューブ：和歌山県、白浜町と「働き方改革を通じた地方創生」実現に向けて連携

（2月8日）

株式会社ブイキューブ (<https://jp.vcube.com/>)（東京都目黒区）は、和歌山県 (<http://www.pref.wakayama.lg.jp/>) および白浜町 (<http://www.town.shirahama.wakayama.jp/>) と、「働き方改革を通じた地方創生」の実現に向けて連携する。

和歌山県は、人口減少・少子高齢化に対応するため、「世界とつながる、愛着ある元気な和歌山」という方針を掲げている。元気な和歌山を創造する基本は「ひと」とであるという考えのもと、未来を担う「人を育む」取り組みと、その暮らしの基礎となる「地域を創る」取り組みに重点を置いている。

一方、ブイキューブは、「テレワークで日本を変える」というコンセプトのもの、いつでも、どこでも、だれでもが実践できる働き方改革に取り組み、さまざまな企業と連携・強力を強化している。その一環として、和歌山県白浜町にサテライトオフィスを設置し、和歌山を離れることなく働ける労働環境と雇用の創出の取り組みを行っているとともに、仕事だけでなく生活の面でも大都市と変わらないサービスが受けられる環境作りに取り組んでいる。

和歌山県ではすでにブイキューブのテレビ会議を導入し、県内の出先機関や東京事業所との会議や業務での活用を開始している。ブイキューブが和歌山県白浜町へのサテライトオフィス設置に伴い、国内で最先端の取り組みを行っているブイキューブの知見を活かしながら和歌山県と白浜町と連携し「働き方改革を通じた地方創生」の実現に向けた取り組みを行っていくとしている。

## PR

(広告掲載順)

## ■ヤマハ株式会社

USB スピーカーフォン FLX UC 500

[https://sound-solution.yamaha.com/products/uc/flx\\_uc\\_500/index](https://sound-solution.yamaha.com/products/uc/flx_uc_500/index)

## ■株式会社ブライトコンパス

まだまだ使える綺麗な中古のテレビ会議システムが  
格安で手に入ります。

中古テレビ会議.com

<http://chuko-tv-kaigi.com?=cna02282>

## セミナー・展示会情報

## &lt;国内&gt;

## ■バイキューブセミナー情報 (3月～5月)

「失敗しない「Web会議」、「テレビ会議」の選び方徹底  
解説セミナー」、「従来比 1/3 のコストで導入できる”  
V-CUBE Box 体験セミナー」、<研修コンテンツ作成体験  
セミナー>2分でかんたん動画作成 社内動画活用で従業員の  
戦力アップ!、など

会場 (東京・大阪・名古屋)

詳細・申込: <https://jp.vcube.com/event/all>

■働き方改革 (ワークスタイル変革) 実践事例セミナー  
～コミュニケーション・コラボレーション変革からはじめ  
る働き方改革～

日時: 3月28日 (水) 午前と午後の部あり。内容は同じ。

会場: リコージャパン ViCreA 東京 ショールーム  
(東京都中央区)

主催: リコージャパン株式会社

詳細・申込: <http://www.ricoh.co.jp/event/seminar/17S237.html>

国内その他: <http://cna.jp/cna/event-j.html>海外その他: <http://cna.jp/cna/event-r.html>

※イベント情報は随時情報が入り次第掲載しております。

CNA.jp サイトの情報もご参照ください。

## 業界の動き

遠隔会議・UC 業界は日々さまざまな動きがあります。  
この定期レポートの発行は月2回 (プレスリリースと  
取材に基づく記事) ですが、CNA レポート・ジャパン  
では、業界の動きに関連した国内外の情報を日々皆さん  
と共有しています。よろしければご参照ください。

## ■フェイスブック (遠隔会議&amp;UC トレンドワッチ)

<https://www.facebook.com/unifiedcom>

## ■Twitter (CNA レポート・ジャパン)

<https://twitter.com/cnarjapan>

## ■メーリングリスト (dtc-forum)

<http://cna.jp/cna/dtcforum-ml.html>

## アーカイブ電子ブック版

&gt;2003年-2013年:

[http://www.catalog-square.co.jp/cna\\_report/](http://www.catalog-square.co.jp/cna_report/)

&gt;2014年-2017年:

[http://www.catalog-square.co.jp/cna\\_ebook/](http://www.catalog-square.co.jp/cna_ebook/)

電子ブック制作: カタログスクウェア株式会社

<http://www.catalog-square.co.jp>

CNAレポート・ジャパン 2018年2月28日号おわり

ホームページ: <http://cna.jp> お問い合わせ: [cna@cna.jp](mailto:cna@cna.jp)